

事務事業事後評価表

≪基本情報≫

事務事業の名称 【1】	地域農業経営安定推進事業		所管課 【2】	農林水産政策課
			評価者(担当者)	小山 博
総合計画での位置付け 【3】	基本目標(章)	④ 活力とにぎわいのある産業のまちづくり		
	主要施策(節)	(1) 農林業の振興		
	施策区分 (市民意識調査結果)	(5) 農業経営者の育成と受皿づくり		
<input type="checkbox"/> 市長公約 <input checked="checked" type="checkbox"/> 新市建設計画【 年度予定 : 金額 千円】 <input checked="checked" type="checkbox"/> 法令、県・市条例等【 戸別所得補償経営安定推進事業実施要綱、玉名市青年就農給付金給付事業実施要綱 】 <input type="checkbox"/> その他の計画【 】 <input type="checkbox"/> 該当なし				
事業区分 【6】	<input checked="checked" type="checkbox"/> ソフト事業 <input type="checkbox"/> 義務的的事业 <input type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input type="checkbox"/> 施設の維持管理事業 <input type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 計画等の策定事務			
会計区分 【7】	<input checked="checked" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別・企業会計【 款 6 項 1 目 3 細目 7			

≪事務事業の目的≫

事務事業の実施背景(どのような問題又はニーズがあるのか) 【8】	農業従事者の減少や高齢化、耕作放棄地の増大など農業農村が脆弱化傾向にあるため、従来から進めている認定農業者や集落営農組織等の育成・確保、農地の利用集積をさらに推進していく必要がある。
対象(誰、何に対して) 【9】	地域の中心となる経営体、独立・自営就農する新規就農者
意図(どのような状態にしたいのか) 【10】	地域の中心となる経営体(個人、法人、集落営農)の確保や、新規就農者の定着を支援することにより、農業の競争力・体質強化を図る。

≪事務事業の概要≫

事業期間 【11】	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="checked" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【 年度】 【 H24 年度から】 【 年度～ 年度まで】		
事業主体 【12】	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input checked="checked" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> その他【 】		
実施方法 【13】	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="checked" type="checkbox"/> 補助金等交付 <input checked="checked" type="checkbox"/> その他【 】		
事務事業の具体的内容 【14】	①青年(45歳未満)の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため新規就農(独立・自営就農)を行う者に経営が不安定な就農直後(5年以内)の所得を確保する給付金を給付する。年間150万円(夫婦の場合は225万円) ②平成24年度に作成した玉名市人・農地プランに新たな新規就農者や農地集積の協力者を追加し検討委員会を開催し見直しを行う。		事務事業を構成する細事業 【15】 ① 新規就農総合支援事業補助金交付事業 ② 人・農地プラン運用事業 ③ ④ ⑤

≪事務事業実施に係るコスト≫

			H24年度決算	H25年度決算	H26年度決算	H27年度予算	全体計画	
投入コスト	事業費(千円)	国庫支出金	— %	19,758	53,100	56,501	43,282	
		県支出金	%					
		起債	%					
		受益者負担						
		その他				500		
		一般財源		300	579	56	94	
	【16】 小計			20,058	53,679	57,057	43,376	0
	[再掲]臨時・非常勤職員人件費(千円)			0	0	0	0	
	職人費用の費	職員人工数		0.20	0.80	0.90	0.90	
		職員の年間平均給与額(千円)		5,610	5,424	5,424	5,424	
		【17】 小計		1,122	4,339	4,882	4,882	
合計			21,180	58,018	61,939	48,258		

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H24実績	H25実績	H26実績	H27計画
① 新規就農総合支援事業補助金交付事業	新規就農(独立・自営就農)を行う農業者へ給付金を給付する。	給付金給付件数	件	22	15	20	35
② 人・農地プラン運用事業	検討委員会を開催しプランの策定、見直しを行う。	検討委員会開催回数	回	4	2	2	2
③							
④							
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H24目標	H25目標	H26目標	H27目標
			H24実績	H25実績	H26実績	
1 新規就農人数	青年就農給付金給付事業により新規就農された延べ人数	人	22 22	10 15	10 9	10
2						

《事務事業の評価》

評価項目	評価の視点	評価	評価の説明
妥当性 (判定) A	実施主体の妥当性【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体では実施できない事業か。 <input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	担い手不足により耕作放棄地や遊休農地の増加に繋がり農家への影響は大きい。地域営農が衰退し新規就農者の減少に繋がる。
	目的の妥当性【21】	税金を使って達成する目的か。また、市民ニーズの低下により役割が薄れていないか。 <input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】	事業を止めた場合、受益者に不利益が生じる等の影響があるか。 <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性 (判定) B	目標の達成度【23】	成果指標の目標値は達成できたか。 <input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達成	新規就農者数の減少が影響した。
	成果向上の余地【24】	成果がもっと上がる余地はないか。 <input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。 <input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性 (判定) A	コスト低減の余地【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。 <input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	民間の活用の余地【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。 <input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。 <input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。 <input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。 <input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input type="checkbox"/> 細事業の効率化【 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 民間活用 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	新規就農者を支援する有効な事業であるため現状のまま継続する。
昨年からの見直し・改善状況【32】	特になし

■ 評価責任者記入欄 ■

評価責任者(課長)の所見【33】	新規就農者育成につながるよう、また、地域の中心となる経営体(個人、法人、集落営農)の確保や農業の競争力・体質強化を図る。	評価責任者 本山 武志
------------------	--	----------------